

ライブラリー通信 谷戸・谷津

神奈川県内には、単に谷戸、あるいは〇〇谷戸と呼ばれている地名がいくつかあります。なかにはバス停などに辛うじて残っていたりします。よく見聞きするようになってきたのは前号で取り上げた「里山」の語と同様、比較的最近になってからだと思います。谷戸と同じ意味で使われる語に谷津があります。いずれも同じ地形を意味するもので、雑木林に覆われたなだらかな丘陵地が浸食されてできた谷間の低湿地のことです。この低湿地のことを私たちは一般に谷戸とか谷津とか呼び、そこに広がる田圃を谷戸田とか谷津田と言いつわってきました。

ところで、この谷戸を『岩波・広辞苑、講談社・日本語大辞典、小学館・大辞泉』などの国語辞典でどのように説明しているのか調べてゆくうちに面白い事が分かってきました。いずれの辞典も「やと」を引くと単に谷という字が当てられて、やつ(谷)を見なさいとなっています。そこで「やつ」を見ると「低湿地の事で、関東地方の地名に多い。やち、やとも言う」と定義されています。つまり、「やと」「やつ」は谷という一字で表わされ、谷戸、谷津、という漢字形としては収録されていないのです。さらに、それらは関東地方といういわば一地方に多い地名に過ぎないというのです。それならと、谷戸、谷津が付く地名の分布を見るために『新日本地名索引』(アボック社出版

局)を引いてみました。すると一部例外はあるものの、確かに関東及びその周辺の県でそのほとんどを占めています。千葉、茨城以外の県では谷戸、谷津が混在していますが、全体としては谷戸の方が多くなっています。特徴的なのは、谷津の方が分布域がいくらか広いことですが、興味深いのは千葉、茨城の両県では谷戸と付く地名がほとんどなく、谷津のみを用いていることでした。このことと符合するように、自然誌関係の刊行物を見てみると、千葉県の関係者が記述する場合はほとんどが谷津や谷津田であり、神奈川県の関係者の多くは谷戸、谷戸田と表現する場合があります。

谷戸、谷津の二語がこのまま共存して使われていくのか、それともどちらかが優勢になっていくのか目下のところ見当が付きませんが、地名はそれが使われる地域の背後に長い歴史・文化を背負っていますから、このまま棲み分けをしながら使われてゆくような気がします。いずれにしても関東周辺で生まれ育った者にとっては、谷戸や谷津は一般的な地名、あるいは地形を指す言葉と思いがちですが、実はローカルな地名、言葉だったというわけです。「里山」の語のように全国的な知名度を獲得しうるかどうか、今後の推移が気になるところです。(司書 内田 潔)

催し物のご案内 (1999年10月～11月)

神奈川の自然を歩く⑥

野外観察「足柄峠から地形を観よう」[南足柄市足柄峠]

日時:10月10日(日) 10:00～15:00
内容:神奈川の代表的な地形を観察する
対象:一般 40人
申込:9月7日(火)～9月28日(火)

特別展関連講演会「三葉虫って何ものだ?」[博物館]

日時:10月3日(日) 13:30～15:00
内容:三葉虫など生き物の生活や太古の海の様子を紹介する
講師:濱田隆士(当館館長)
対象:一般 70人
申込:8月31日(火)～9月21日(火)

学校5日制対応講座

野外観察「雑木林ウォッチング」[横浜市舞岡]

日時:10月23日(土) 10:00～15:00
内容:雑木林の植生とキノコなどを観察する
対象:小・中学生とその保護者 40人
申込:9月14日(火)～10月5日(火)

「鉱物野外観察案内者のための講座」[博物館]

日時:10月11日(月・振休)・11月3日(水・祝日)・12月23日(木・祝日)・1月10日(月・祝日)2月11日(金・祝日)・3月26日(日)

全6回 10:30～15:00

対象:一般 40名

受講料:3,000円

申込:9月7日(火)～9月28日(火)

博物館スクール

室内実習「果物と野菜を調べよう」[博物館]

日時:10月24日(日) 13:30～15:00
内容:身近な植物・果物と野菜の仕組みを学ぶ
対象:小・中学生 40人
申込:9月21日(火)～10月12日(火)

神奈川オープンカレッジ

室内実習「菌類入門講座」[博物館]

日時:10月30日(土)・11月6日(土)・20日(土)・27日(土)・12月4日(土)
全5回 10:00～15:00
内容:キノコやカビなど菌類の不思議な世界を探り、身近な自然を見直す
対象:一般 40名 受講料:5,000円
申込:9月28日(火)～10月19日(火)

研究テクニック講座

室内実習「ダイバーのための魚類学入門②」[博物館]

日時:11月14日(日)、21日(日)
全2回 9:00～16:00
内容:ダイビングにおける魚の同定、撮影、

標本制作などの方法を学ぶ

対象:18歳以上 10人

申込:10月12日(火)～11月2日(火)

神奈川の自然を歩く⑦

野外観察「丹沢山地でコケ・野鳥を観よう」[丹沢方面]

日時:11月17日(水) 10:00～15:00
内容:丹沢のコケ、野鳥、小動物を観察する
対象:一般 20人
申込:10月12日(火)～11月2日(火)

博物館スクール

室内実習「大地の生い立ちを探る」[博物館]

日時:11月28日(日)・12月5日(日)・12日(日)・19日(日)
全4回 10:00～15:00
内容:大地の不思議を実験で体験する
対象:小・中学生・教員 40名
申込:10月26日(火)～11月16日(火)

申し込み方法:往復はがきに参加代表者の住所、氏名、電話番号(連絡先)、参加する人全員の氏名と年齢(学年)を明記して、お申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。

特別展のご案内 「のぞいてみよう! 5億年前の海 ～三葉虫が見た世界～」

1999年10月1日(金)～11月28日(日)

【特別展観覧料】 20歳以上(学生を除く):200円 20歳未満・学生:100円 高校生以下・65歳以上:無料